

あなたの力が 必要です。

結び目が
まだ
足りません

2021年度【後期】
（第13期）
学生コーディネーター募集

▼オンライン説明会を開催!

開催日: 10/12(火)、18(月)
時間: 昼休み(12:10~12:45) ▶
ツール: Zoomミーティング

Zoom参加情報は、
Webサイトに掲載中
※申込み不要です
※参加は任意です



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学
Volunteer Center
EST.2016

2016年1月に開設された「東京都立大学ボランティアセンター」では、
都立大のボランティア活動をともに盛り上げていただく学生コーディネーターを募集します。

募集期間

10月7日(木) 10:00 ~ 10月25日(月) 12:00

活動内容

学内でのボランティア活動の啓発と支援を行っています。
以下の活動を通じて、学生の立場から学生と地域をつないでいきます。
(1) ボランティアセンター主催の年間行事への参画
(2) ボランティア活動の啓発・支援に関わる企画・運営
(3) 来室者への相談・支援のサポート

活動期間

2021年11月~2022年3月31日

活動条件

定期的に行われるミーティングへの参加(週1回程度・オンラインで実施中)
活動はボランティア(無償)



ボラセンWebサイト
専用ページ

東京都立大学ボランティアセンター

南大沢キャンパス 1号館1階(開室時間 平日10:00~17:00) / 荒川キャンパス 厚生棟1階(9:00~17:45に開放)
TEL:042-677-1354 E-mail:tmu-volunteer@jmj.tmu.ac.jp(連絡先共通) Twitter:@tmu_volunteer



東京都立大学ボランティアセンターとは

「東京都立大学(旧 首都大学東京)ボランティアセンター」は、本学の使命である「大都市における人間社会の理想像の追求」の実践的な取組の一つとして、ボランティア活動を推進し、その活動を通じ、豊かな人間性と独創性を備えたリーダーシップを発揮する人材を育成することを目的に、2016年1月に開設されました。

ボランティアセンターでは、学生の皆さんがボランティア活動を通して社会に参加し、社会のニーズと向き合うなかで、一人ひとりの可能性を広げられるようなサポートを行っています。

学生コーディネーターについて

学内でのボランティア活動の啓発と支援を行っていくために、ボランティアセンターの学生コーディネーターを募集します。都立大生に対して、同じ学生の立場からボランティア活動を紹介したり、魅力を伝えたり、ボランティア活動に参加するためのきっかけづくったりすることで、学生と地域をつなぐこと、ボランティアコーディネーター(職員)とともに都立大のボランティア活動の機運を高めていくことを目指しています。

現在は、5人のメンバーが活動しています。

学生コーディネーターの活動内容

ボランティアセンターの学生コーディネーターの活動はボランティア(無償)です。

(1) ボランティアセンター主催の年間行事への参画

ボランティア活動を始めるきっかけづくりのためのセンター主催の年間行事(現在、予定しているものは、オンラインで実施する講座や大学生ボランティア活動報告会など)の企画・運営や、都立大独自の「ボランティアプログラム」の運営サポートに主体的に関わっていただきます。

(2) その他、ボランティア活動の啓発や支援に関わる学生コーディネーター企画の実施

同じ学生の立場から、ボランティアを身近に感じ、参加につながるきっかけとなるような取組を企画・実施していただきます。

(3) 来室者への相談・支援のサポート

活動希望者の思いを受け止め、活動先の紹介や相談への対応など、職員(ボランティアコーディネーター)とともにボランティアコーディネーションの補助をしていただきます。

今回の募集について、面接、オリエンテーション等はオンラインで行います。

コロナ禍での活動は制限もありますが、“こんなときだからこそ”できること、必要なこと、求められていることは何かと想いをめぐらせて、アイデアを出し合いながら、新たな活動を創っていきませんか!?

学生コーディネーターとなって得られること・・・例えば

- 学内外のさまざまなボランティア募集情報(福祉・教育・まちづくり・スポーツ・環境保全・国際協力など)やイベント情報と直に接することで、各分野のボランティア活動における現状や課題を知ることができる
- ボランティアコーディネーションやリーダーシップ等に関する研修を受講することができる
- ボランティア活動を紹介したり、自身のボランティア活動経験やボランティアの魅力を伝えることで、伝える力の向上につながる
- さまざまな分野で活動する学生や地域の人たちと出会い、一緒に活動することで、視野が広がったり、地域の魅力を発見できる

以上のようなことを通して、自身の専門学問の学びや将来にもつながる経験ができるかもしれません

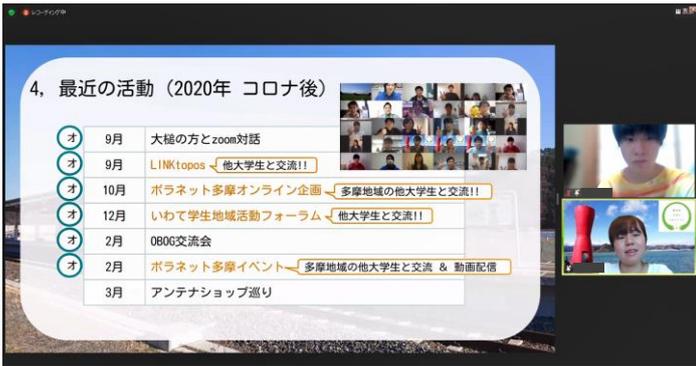


今年度前期の活動報告(一例)

「都立大生に聞く!(7/2)」

7月2日(金)にオンラインで開催した、都立大生に聞く!「ボランティアからつながる一歩-ボランティア経験者が語るここだけの話-」は、学生コーディネーターがイチから企画した取組です。『ボランティア活動に関心のある学生やこれからボランティア活動を始めようとしている学生に対し、個人の体験や経験をもとにボランティア活動の魅力やその価値を伝えること』『実際にボランティア活動に参加してきた学生の“個人の話”を聞くことで、参加した学生が「もし自分がボランティア活動に参加したら……」と具体的にイメージしてもらうこと』『ボランティア活動に取り組む学内団体が団体の魅力やその活動を発信する場を設けること』を目的に企画・実施しました。

ゲストは、ボラセンの学内登録団体である「東日本きずなプロジェクト」の学生でしたが、学生コーディネーターがファシリテーターを務めることで、出演学生の素直な想いを聞くことができました。



↑当日の様子

「ファシリテーション講座vol.2(9/27)」

9月27日(月)に開催した、オンラインで学び、実践しよう!「ファシリテーション講座vol.2~話し合えて使える“たずねる”スキル~」では、学生コーディネーターがテーマ設定や講師との打合せ、当日の運営など、様々な役割を担いました。

本企画は昨年度から実施していますが、今年はコロナ禍だからこそ「団体運営」に苦慮している学生が多いのではないかとこの観点から、「たずねる」ことを通して多様な考えや想いを引き出すファシリテーションをテーマに設定しました。

一方で、昨年度のアンケートからも、課外活動以外に授業や就職活動でのグループワークに活かしたいという声が多かったので、団体に所属していない方でも気軽に参加しやすいようなチラシを作成しています。

当日は、学生コーディネーター一人ひとりが「司会・進行」「アイスブレイク」「チャット案内」「スポットライト設定」などの役割をそれぞれ担当し、講座を運営しました。



学生コーディネーターの声



宮崎 仁美
システムデザイン学部
インダストリアルアート学科 4年
■ 学生コーディネーター歴 ■
第6期:2018年6月~現在

私が学生コーディネーターをはじめたのは、学部1年生の頃です。なんだかんだ続けていて、今は4年生になります。

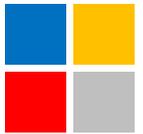
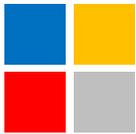
そんな私が感じている、学生コーディネーターで最も(?)大切なことは、普通の学生として活動していくことだと思っています。私は何ら特別でもないし偉くもない、ちょっとだけボランティアが好きで普通の学生です。そんな普通の学生だからこそ、当たり前にも共感できる悩みやニーズがあって、「ああ、こういうのだったら参加したいかも」「ボランティアって案外面白いな」と思ってもらえる活動を創ることができるのではないかと考えています。何てこともないボランティア好きな「凡人」として、一緒にボラセンを作っていきましょう。



安井 亮太
人文社会学部 人間社会学科
社会学教室 3年
■ 学生コーディネーター歴 ■
第12期:2021年5月~現在

私は、今年度から学生コーディネーターに仲間入りしましたが、きっかけは1年次にスポーツボランティアプログラムに参加したことでした。参加した理由は、自分から活動を作れること、そしてそれを支えてくださる組織があるという2点です。自分の拙い意見も温かく受け入れてくれる、「ボランティアならではの」雰囲気がボラセンにはあります。

もし、ボランティアって何だ?、ちょっと気になる!などあれば、気軽にボラセンまで足を運んでみてくださいね。あなたとお話できることを楽しみにしています。



応募について

(1) 活動条件

- 活動期間:2021年11月~2022年3月31日
- 初年度以降、登録は自動的に継続されます。(※1年ごとに継続の意思確認を行います。)
- 学生コーディネーターの活動は、**ボランティア(無償)**です。

(2) 募集人数

若干名

(3) 応募資格

- 本学の学生
- ボランティアセンター(南大沢キャンパス)で行われる **ミーティング** に参加できる方

現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでミーティングを実施しています。

また、対面でのミーティングが可能になった場合でも他の場所(日野キャンパス・荒川キャンパスなど)からオンラインでの参加も可能です。ミーティングの頻度や曜日、時間等は、現メンバーと採用が決まったメンバーで話し合っ決めて決めますが、今のところ週1回程度を予定しています。

こんな方を求めています!

- 明朗活発で、人と話すのが好きな方
- ボランティアセンターの活動に関心を持ち、積極的に関わる意志のある方
- ボランティア活動の啓発・推進に意欲のある方
- 現在または過去にボランティア活動に取り組んだ経験のある方
- 地域や社会問題に関心を寄せ、それに対し積極的に取り組みたいと思っている方

ボランティアセンターは設立から6年目の組織であり、毎年新たなことにチャレンジしたり、改善したりして、まだ固まっていないことが多い状況です。与えられることを待つのではなく、職員とともに連携し合意形成を図りながら、自らチャレンジすることができる方を求めます。

(4) 応募書類の提出方法

Webサイトから「応募用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記いずれかの方法でご提出してください。

- ① E-mailで送信する(1週間経過してもセンターからの受理メールが届かない場合は、ご連絡ください)
- ② ボランティアセンターの窓口を持参する

(5) 応募期間

選考募集:2021年10月7日(木)~10月25日(月)12:00まで

(6) 選考と採否通知

- 応募用紙の提出後、日程調整を行い、個別面接の日程を決定します(今回はオンラインでの実施)。
- 採否の通知は、11月上旬を予定しています。

オリエンテーションと研修について

学生コーディネーターとして採用された方は、11月中(予定)にオンラインでオリエンテーションを行います。

また、対面による活動が可能になった後、研修を実施します。詳細は採用の通知とともにお伝えしますが、学生コーディネーターに採用された方は、原則、全時間参加することが求められます。

